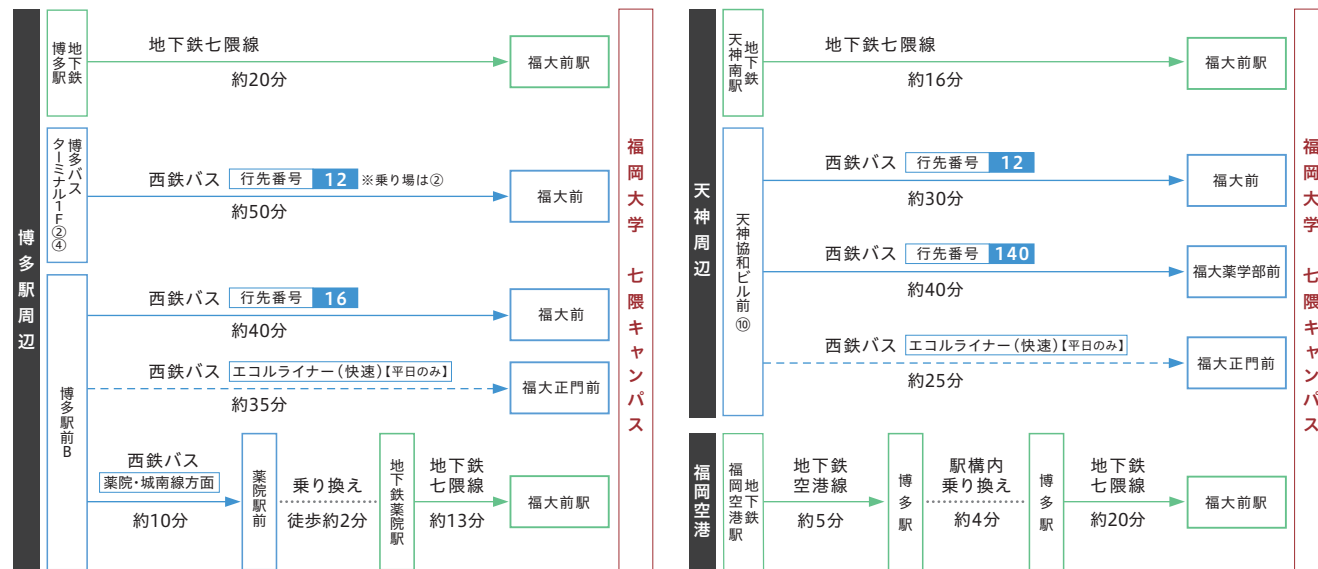


福岡大学アクセスマップ



交通案内



※時間帯によって交通混雑が予想されますので、所要時間は目安としてください。
 ※バスの行先番号が同じでも行先が異なることがありますので、バス正面の行先(経由地)をご確認ください。
 ※公共交通機関の運行状況に変更が生じる場合があります。最新の情報は、以下ウェブサイト等からご確認ください。
 ●地下鉄に関する情報……福岡市交通局 <https://subway.city.fukuoka.lg.jp/>
 ●バスに関する情報……西鉄バス <http://www.nishitetsu.jp/bus/>

【高速道路】

唐津方面からの場合
 西九州自動車道(福岡前原道路)から都市高速道路環状線に入ります。野芥ランプで降りた後、福大トンネル出入口の手前を右折し、梅林中学校入口を左折します。500mほど直進した後、福岡大学病院東口交差点を直進します。

北九州および福岡県外(大分・熊本方面など)からの場合
 九州自動車道の太宰府IC(インターチェンジ)から都市高速道路に乗り、月隈JCT(ジャンクション)を左折します。堤ランプで降り、国道202号線(福岡外環状道路)を2kmほど直進して福大トンネル出入口手前から右折し、福岡大学病院東口交差点を右に入ります。

Faculty of Economics

福岡大学 経済学部

- 経済学科
- 産業経済学科



毎日の買い物から
世界の動きまで。
経済学とは現在と対話すること、
将来を予測すること。

Micro & Macro

Contents | 目次

学部長メッセージ	01
学科紹介	02
経済学科	02
産業経済学科	04
科目ピックアップ	06
ゼミ紹介	08
経済学ってどんな学問？—特徴を二つ紹介—	10
経済学部Q&A	11
キャリア・就職について	12
教員・研究の紹介	13
暮らしの中にある経済学	17

経済学という科学的な学問

経済学はよく難しいと言われるようですが、なぜなのでしょう。おそらくそれは、経済の運営に多くの困難が伴うことや金融などの諸制度が複雑であることが、学問としての経済学が難解であるということと混同されているためであると思われます。本来、経済学という学問は、他の文系の諸学問と比べても教科書がよく整えられ、科学的に積み上げられた構造を持っていますので、学習しやすく、また誰にでも修得可能なものなのです。

経済学は理論的・演繹的！

経済学も人間の社会を対象にした学問の一つですが、社会、そして、経済といってもその範囲や規模は個人から見てとてつもなく大きなものです。ですから、経済学では、まず対象をどのように見るのかを、これまでの研究の蓄積から得た知恵で決めておかねばなりません。これが理論と呼ばれるものです。経済学の理論体系には諸分野ありますが、大別するとミクロ経済学とマクロ経済学に分かれます。ミクロ経済学とは、その名のとおり、企業や家計など経済を構成する比較的小さな部分の行動から、経済全体を捉えていくという分野です。マクロ経済学は、個々の経済行動を国民経済単位でまとめて、主に経済の成長や変動を考察する分野です。

経済学は実証的・帰納的！

あらゆる学問の究極の目的は、人間の生活や社会に貢献し寄与することにあります。経済という私たちが生きていく上で基本となる分野を対象とする経済学では、そうした現実との対話が一層重要となります。経済の分野には、金額や価格、数量で表された数値データがたくさんあります。経済学では、これらを集積し分析することで、データの背後に隠された内容や意味を考え、将来の予測などに役立てます。また、理論の主張を、データを使って検証したりすることも経済学の研究には欠かせません。そのためにも、理論に基づき、社会や経済のあり方を単純な形で捉えておく必要があることが分かるでしょう。そうした単純化された表現を、経済学ではモデルと呼んでいるのです。

Message | 学部長メッセージ

経済学的知性と幅広い教養、豊かな人間性を身に付け、常に学び続ける姿勢を持った人材を育成



経済学部長 渡邊 淳一 WATANABE Junichi

「経済学」は社会の病理を明らかにし、みんなが幸せになれるよりよい社会を作ることを考えます。これが「経済学」の目指すところです。本学部には複雑な経済・社会の動態を理解し経済学を体系的に修得できるように、共通教育・基礎教育から専門教育まで、少人数授業を含む充実したカリキュラムを用意しています。経済学科では、2年次以降に3つのコースに分かれ、理論、政策、歴史などの視点から社会を深く掘り下げて考えることで、ジェネラリストとしての幅広い経済の知識と経済学的な思考方法を身に付けます。一方、産業経済学科では、最先端のデータサイエンスから地域社会・地元企業の協力を得て行う課題解決型学習(PBL/Project Based Learning)ま

で、スペシャリストとしての実社会に直結した学びを体験できます。本学部には海外で学位を取得した教員も多く、実務家教員を含め幅広い分野の教員が揃っています。私たち教員は、皆さんの知的好奇心を大切に、皆さんが主体的に研究課題に取り組むことを支援しています。さまざまな教員や学友との「学び」を通して、異なる価値観や多角的な視点を理解し、社会に対する洞察力を養っていきましょう。本学を卒業する際には、福岡大学経済学部に入學して良かったと、自らに誇りを持って次のステージに巣立ってくれることを願っています。

Three Policies | 三つのポリシー

- 人材養成の目的「三つのポリシー」
- アドミッション・ポリシー (AP) (入学受け入れの方針)
 - カリキュラム・ポリシー (CP) (教育課程編成・実施の方針)
 - ディプロマ・ポリシー (DP) (学位授与の方針) を指します。

経済学部の詳細は以下のQRコードから(公式ウェブサイト)



経済学科

“生きた経済”を幅広く学習。
経済が原動力である現代社会を、
強くしなやかに生き抜く能力を養う。

経済学科では、経済理論や経済史、財政・金融の現実的な諸問題、国際市場に関する科目はもとより、最新のコンピュータ解析技術から身近な家計経済に至るまで、広範囲に学習することができます。

その目標は“生きた経済”を学ぶ過程から視野を広げ、時代や社会を総合的に視る能力を養うことです。

それは経済が動かしている現代社会を、強く確かに生き抜くために必要な能力であり、あらゆる企業・機関から“頼もしい存在”として求められる人材になることにつながります。

取得可能(有利)な主な資格

- 中学校・高等学校教諭一種免許
- 税理士
- 行政書士
- ファイナンシャル・プランナー など

福岡大学 経済学部 Webサイト



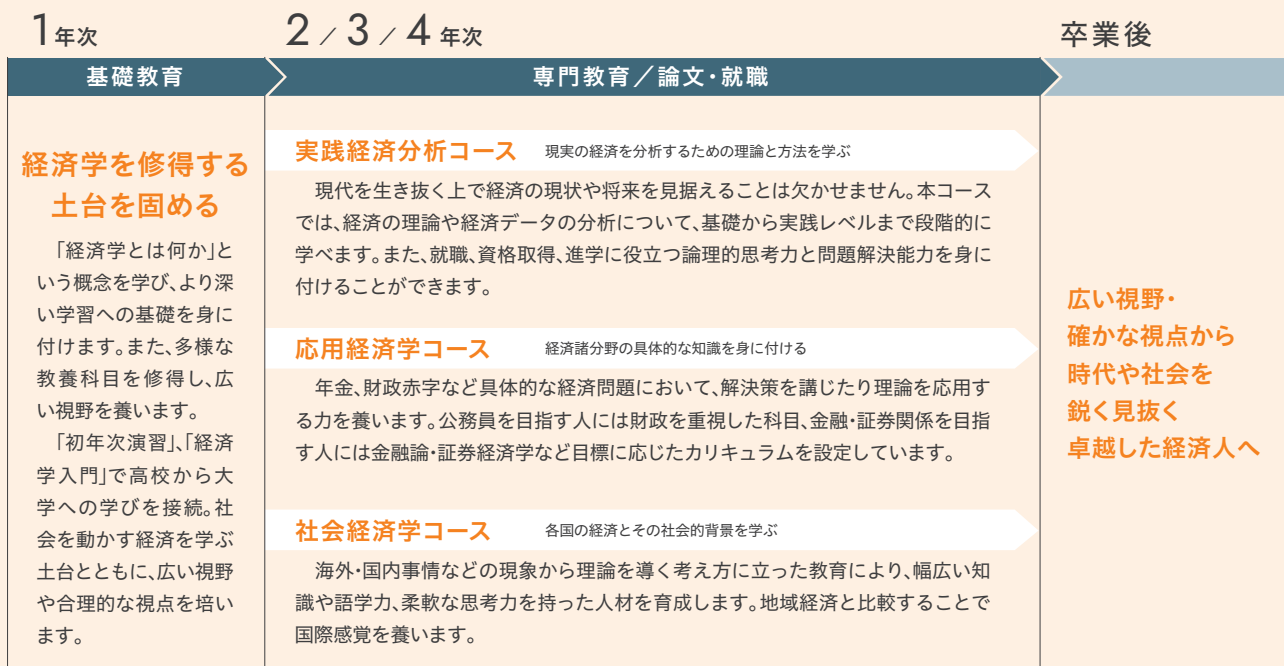
求める人材像(求める能力)

A 知識・理解	高等学校の教育内容を幅広く学習しており、経済学を学ぶに十分な基礎学力を有している人
B 技能	学習や課外活動から得た経験に基づきながら、自らの意見を持ち、それを論理的に説明できる人
C 態度・志向性	健全な社会性を有し、経済学科で得た専門知識を社会のために活用したいと考えている人
D その他の能力・資質	自己研鑽により、英語の資格を取得した人やスポーツ活動・競技会等で顕著な成績をおさめた人

求める人材像
(求める能力)
の詳細は



経済学科での4年間



在学生の声

長文レポートの執筆を深く学び、
客観的視点と論理的思考力を磨く。

Q1 この学科の魅力は？

私たちが暮らす社会を理解するには、経済への理解は必須だといえます。例えば、「景気が良い」といっても、どういふことなのかきちんと説明できる人は多くはないと思います。本学科で経済学を学べば、幅広い視点から世の中を捉えることができ、確かな判断能力が鍛えられ、理論的に社会を理解できるようになります。

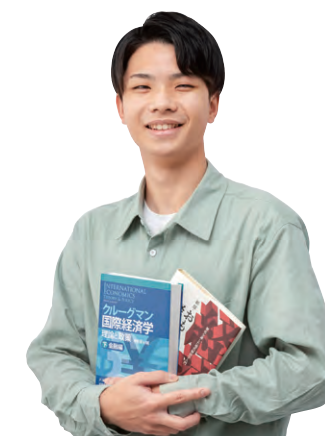
Q2 好きな授業は？

「社会科学概論」です。授業では長文のレポートを書く機会に恵まれました。構成の仕方や見出しの作り方、引用の方法、情報の取捨選択の基準など、論文執筆の基礎がしっかりと身に付きます。他の授業でも、自分自身の考えを記述する課題は少なくありませんが、その場合でもこの授業で習得した客観性のある執筆技術が役に立っています。

🕒 時間割 [2年次前期]

	MON	TUE	WED	THU	FRI
9:00					
10:40		マクロ経済学			
13:00	情報ビジネス入門	基礎演習A	インターメディアイト・イングリッシュ	概説政治学	
14:40			マクロ経済学		
16:20	インターメディアイト・イングリッシュⅢ	概説社会学		社会科学概論	東洋史A

その他カリキュラムの詳細は



石丸 絢也 さん

経済学部 経済学科 3年次生
山口県 聖光高校出身

※2022年取材時の情報です。

卒業生の声

主体的に動いて得た「胆力」を糧に
財務情報を扱う会計のプロへ。

公認会計士の仕事は、主に会社の財務情報を第三者の目線から検証し、その信頼性を保証することにあります。社会的責任が非常に重い仕事だといえますが、その分やりがいも感じています。

学生時代は、自宅の環境を整えて勉強の習慣を崩さないよう努めること、SNSを使って友人と積極的に交流するなど、充実した生活を送れる方法を常に考え、実行に移してきました。公認会計士になるために、商学部に進学する方が多いのですが、本学科で学んだ「経済学的視点」が私の強みになっていると感じます。

本学科では、世の中のあらゆる問題を分析・発見・解決する能力が習得できます。主体性を持って動けば充実したサポートが受けられます。アンテナ

を張り、チャレンジの機会を逃さないように努めましょう。



藤本 繁 さん (2022年卒業)

EY新日本有限責任監査法人

※2022年取材時の情報です。

産業経済学科

調査・分析・実証を重視した
実践的な経済理論と
情報リテラシーを
備えたビジネスエキスパートへ。

産業経済学科では、産業界において経済理論をどのように生かすかを考察するための調査・分析・実証を重視した、実践的な経済学を学びます。

学内外での実習やフィールドワークも多く、コンピュータによる情報分析やデータベース構築といったスキルも修得します。

これらの実践力や情報リテラシーは企業や組織が求めるものであり、本学科では、今後の産業界を活性化しうる、経済理論を備えたビジネスエキスパートを育成しています。

なお、産業経済学科では、プログラム制という、より選択の自由度の高いカリキュラムを適用しています。

本カリキュラムでは、「起業家育成プログラム」と「地域イノベーションプログラム」という二つのプログラムを中心に専門性の高い教育を提供します。

取得可能(有利)な主な資格

- 中学校・高等学校 教諭一種免許
- 社会調査士 など

福岡大学 経済学部 Webサイト



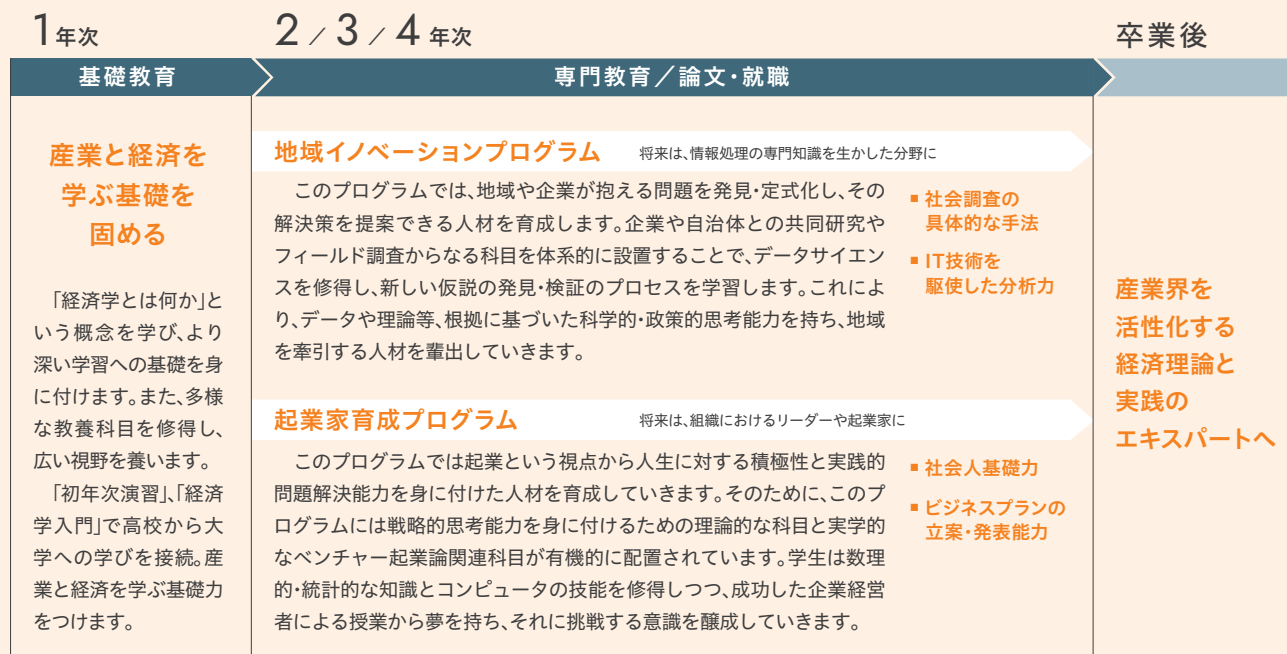
求める人材像(求める能力)

A 知識・理解	高等学校の教育内容を幅広く学習しており、経済学および関連諸学を学ぶに十分な基礎学力を有している人
B 技能	学習や課外活動から得た経験に基づきながら、自らの意見を持ち、それを論理的に説明できる人
C 態度・志向性	健全な社会性を有し、産業経済学科で得た専門知識を社会のために活用したいと考えている人
D その他の能力・資質	自己研鑽により、英語の資格を取得した人やスポーツ活動・競技会等で顕著な成績をおさめた人

求める人材像
(求める能力)
の詳細は



産業経済学科での4年間



在学生の声

調査・分析・議論を積み重ね、
ビジネスシーンで使える実践的な技術を磨くことができる。

Q1 この学科の魅力は？

本学科には、「起業家育成プログラム」と「地域イノベーションプログラム」という2つのプログラムが用意されています。私は「地域イノベーションプログラム」で、地域や企業が抱える問題の発見とそれを解決するための政策や戦略について学んでいます。本プログラムを通じて、ビジネスシーンでも役立つ実用的な技術を磨くことができました。

Q2 好きな授業は？

「地域イノベーション演習E」の授業では、グループで課題を決め、分析を重ねて資料を作成し、最終的にはプレゼンテーションを行います。ExcelやPowerPointなどのソフトを使って分析結果をまとめ、社会調査の方法論の基礎を学びました。データ収集なども行うため、今後必要とされる情報リテラシーも身に付いたと感じます。



柴田 優花 さん

経済学部 産業経済学科 2年次生
福岡県 筑紫女学園高校出身

※2022年取材時の情報です。

🕒 時間割 [1年次前期]

	MON	TUE	WED	THU	FRI
9:00				基礎数理入門	地域イノベーション演習E
10:40	地球圏科学入門		フレッシュマン・イングリッシュ I	福大生のためのキャリアデザイン	
13:00	フレッシュマン・イングリッシュ II	芸術 A	文化人類学 A	生涯スポーツ演習 II	地域イノベーション入門
14:40		論理学 A		情報技術入門	
16:20					

👉 其他カリキュラムの詳細は



卒業生の声

幅広い進路が描ける充実した環境。
仕事で生き抜くためのスキルも磨ける。

「スチール家具」と呼ばれる金属製の家具を、法人・自治体に向けて販売しています。取引先は一般企業だけではなく、病院や学校といった公共施設など多岐にわたり、さまざまな業界についての知識や十分な製品知識が求められます。そのため、日ごろから自ら勉強会に参加したり、慣れない仕事にも積極的にチャレンジしたりすることが重要だと感じています。

コンペや社内発表では、大学時代に鍛えられた「人前で話す度胸」が大いに役立っています。また、業務では専門的な内容でも平易な言葉で分かりやすく説明する必要がありますが、本学科はその訓練の「スペシャリスト」である先生に恵まれているため、たくさんの経験を積むことができました。自分

が望んだことに応えてくれる先生方とカリキュラムが整っているのが本学科の魅力だと思います。



東 豊晃 さん (2010年卒業)

株式会社オカムラ オフィス営業本部
西日本支社 北九州支店

経済学研究科 経済学専攻 博士課程前期(2012年修了)

※2022年取材時の情報です。

科目ピックアップ

経済学科

経済学史 A,B

皆さん、アダム・スミスの名はよくご存じだと思います。経済学という学問はそれ以来250年にわたって発展してきました。この授業では、それぞれの時代の経済問題や経済環境の変化と苦闘の中で、経済学がどのように発展してきたかを学んでいきます。前期には、経済学が誕生してから、近代の経済発展や経済生活を分析する学問として確立していく過程を学びます。また、後期には、1930年以降の産業の巨大化や経済構造の激変のなかで、新しい経済理論がどのように作られ、また、精緻な科学としての地位を得ていったかを学習します。いわば、歴史を通じた現代経済学入門です。

証券経済学

この授業では、まず証券とは何かを簡単に説明します。特に株式や債券に焦点を当て、その種類、売買の仕組み、市場、市場関係者とその役割、各種指標等について解説します。また、直近の証券市場について話題となっている事項について企業の財務諸表や投資に関する統計データ、新聞や雑誌の記事などで確認しながら学んでいきます。財務諸表や会計制度などについても併せて解説します。授業中に紹介する参考文献やウェブサイトにも目を通すなど、授業で扱った事項に関して自ら積極的に情報収集し、考えることでより理解を深めることができます。

経済政策

経済政策とは商品やサービスを巡る買い手と売り手による市場取引への介入と言えます。例えば、私たちがお店でコーヒーを買うとき、私たちはコーヒーの価格と消費税を支払い、お店は売上から消費税を納税します。経済政策の効果を分析する方法は、経済政策が人々の行動に与える影響や経済政策のあるべき姿を示す理論分析と、データを用いて理論分析の結果を検証する実証分析に大別されます。それらの基本的な考え方を著名な研究を引用しつつ説明します。

社会経済学

この授業では社会の諸問題、特に、人口、家族、情報、労働に関連する問題について学びます。授業の目標は二つ。一つ目は社会の諸問題に対する経済学的な考え方を理解すること。そして、二つ目はミクロ経済学やマクロ経済学で学んだ経済学の分析道具が社会問題の分析にどう使われるのかを学ぶことです。世界各国の社会問題を具体的に取り上げて実践的な授業としながら、経済学の基本的な考え方もしっかり学びます。

日本経済史

この授業では、江戸時代から戦後の高度成長期までの日本経済の歴史について学びます。日本の経済成長の過程と、その要因・背景が講義の中心となります。その際、1)産業・企業の具体的な発展過程のほか、2)各種指標に基づくマクロ的な経済状況の推移、3)財政政策・金融政策などの経済政策の果たした役割、などにも目を配ります。それによって、日本の経済の歴史について多面的に理解できるようになることを目標とします。



産業経済学科

地域イノベーションプログラムから

地域 イノベーション 演習A~G

地域やまちを再生、活性化していくためにはどのような政策や戦略が有効かの考察を「根拠(エビデンス)に基づく政策科学研究」として行います。これは、地域イノベーションプログラムが社会に提唱したいと考えている政策研究の手法です。授業では、考察対象の地域やまちの現場視察、調査の設計や実施、データ解析を行い、その結果に基づき地域やまちづくりの政策や戦略を議論します。また、地域やまちの再生、活性化ばかりでなく、ICTやスマートフォンなどのモバイルを導入したビジネス論や政策科学も学習します。

フィールド 研究 A~D

フィールド研究A,Bは学生の関心と本学都市空間情報行動研究所の研究をマッチングさせ、実際にフィールドに出て、課題化、データ収集・解析、解決提案を行います。

まず学びをイメージすべく、先輩に過去事例を発表してもらいます。その後、関心別に5、6人のグループに分けます。グループで企画、調査設計を行い、実際にフィールド調査を行い、データを解析し、結果をプレゼンします。

フィールド研究C,Dは、A,Bの修了者を対象にした上級編。A,Bの成果を踏まえ研究を深めます。

本科目は演習形式で、企画や設計段階でもパワーポイントで発表することが特徴です。発表を通して、他グループと議論を重ね、自分たちの企画設計を見直し、より良い調査企画に高めていきます。

起業家育成プログラムから

九州経済論 A,B

企業で働くにしても、自治体で働くにしても、九州や日本の人口動態や社会・経済の変化予測といった長期的な見識が必要です。「人口減で日本は衰退」とマスコミは喧伝しますが、人口減は若者にとって逆に大きなチャンス。

なぜチャンスなのか、人口減と高齢者増をどのようにビジネスや自治体経営に生かすか、分析の基本となるデータをどこから収集するか等を学びます。

本学経済学部生は金融志望者が多いことと、卒業生の半分は九州内に就職していることが特徴です。この状況を踏まえ、地方銀行のこれらから地域経済の果たすべき役割も学びます。

また、外国人観光客を呼び込み地域を活性化する方法や地元商店街の再生、さらに、九州企業の海外進出の際のポイントなども学びます。



ゼミ紹介

経済学科

赤羽根ゼミ



A 四つの班に分かれて他大学と討論
B 他大学とのディベート後に班員で記念撮影
C 討論の様子

自主自律をモットーに!

〈研究テーマ〉 ミクロ経済学 / 契約理論

赤羽根 靖雅 准教授



スキーや長距離ドライブなどいろんなことをやってきましたが、今はお金がかからない自転車が趣味です。道具を使って速く移動するのが好きです。

先生が楽しめるゼミが良いゼミです。

赤羽根ゼミは2年次生から4年次生まで3学年が在籍します。3年次生の活動が軸になり、他大学とのディベートを目標に1年間グループワークを行います。2年次生は準備段階で、グループワークを中心に経済学や経済問題への取り組み姿勢を学んでいく期間です。4年次生は3年次生の時の活動を土台に卒業論文を作成します。研究テーマは、全て学生自ら見つけます。もちろん、赤羽根は聞いて、意見を言って、ゴーサインを出すこともあれば、難色を示すこともあります。ただ、最終的には学生達が自分の責任で決定します。これは2年次生から4年次生まで一貫しています。テーマ選びで失敗して大変なことになることもありますが、それも経験。問題なしです。

こんな赤羽根ゼミの特徴はなんといっても、タテの繋がりも大切にすること。2限に3年次ゼミ、3限に2年次ゼミを行い、間の休休みに合同ゼミを開いています。そこに4年次生も顔を出す形で交流するんです。4年次生は3年次生の時の経験を伝え、3年次生は2年次生を指導するし、活動報告もする。下級生に良い顔をしないとイケないので大変かも。2年次生は上級生の胸を借りるつもりで発表します。先輩の前で発表って緊張します



ゼミメンバーでの親睦会

よね。こうすることで、自らテーマを見つけ、考え、話し合う姿勢が上から下へ受け継がれ、伝統が形作られています。先生はというと…基本見守るだけ。タテ・ヨコの関係ができれば、やるべきことは学生が自発的にやってくれます。赤羽根は成果を聞いてそれにコメントする程度。楽そうですね。先生が楽しめるということは、みんながきちんと活動しているということ。問題なしです。でも、、、何かあれば先生はビシビシと指導しますよ。怒ることもありますね。こんな感じの自主自律を大切にできるゼミ、それが赤羽根ゼミです。

産業経済学科

江口ゼミ



A ディベートの表彰式
B ゼミ中の何気ない一コマ
C ゼミでのプレゼンの様子
D 卒業式にて
E 秋吉台へ日帰り旅行

身近なところから着想を、データを駆使して科学する。

〈研究テーマ〉 環境・エネルギー経済学 / オペレーションズリサーチ

江口 昌伍 准教授



スパイスカレー作りが趣味で、家には20種類以上スパイスがあります。休日は糸島の海沿いをドライブしたり、ゴルフを楽しんでいます。

考える力を育てよう。

産業経済学科では、2年次生からゼミに所属できます。私のゼミでは、2年次には学生同士でのディベートを行います。私が大学生時代に所属していたゼミでは、毎年夏休みに他大学のゼミと合同でディベート大会を行っており、それが思考力やディスカッション能力を伸ばす良い訓練になった経験から、自分のゼミでも取り入れています。ディベートのお題としては、経済学に関連するものから、環境・エネルギー問題に関連するものまで幅広く扱います。毎回のディベートでは、賛成派と反対派に分かれてプレゼンと議論を行い、それを聞いた学生たちの投票により毎回勝敗を付けて優勝を争います。

3・4年次には、各自の興味に合わせて卒業論文を作成していきます。論文のテーマとしては特に制約は設けず、環境問題や地方の人口減少、あるいは、自分が卒業後にいきたい業界について分析する人もいれば、バイト先など身近なことから着想を得て分析を行う人もいます。過去にゼミに所属した学生の紹介をすると、その学生はアパレルの店舗でアルバイトをしており、将来はその店舗を運営する本社に就職したいという目標を持っていました。そこで、卒業論文としてその企業の



夏休みに福津の海岸で

財務データを読み解き、他のアパレルブランドと比較した際にどのような強みと弱みがあるのかを分析しました。店舗という現場も知っていて、なおかつ経営者の目線でも会社運営を考えられる人材は非常に魅力的ですね。その甲斐があったかは定かではありませんが、その学生は見事その企業に就職することができました。「理論や手法の習得だけでなく、現場も知る」ということは、私がゼミで大切にしていることの一つです。

経済学ってどんな学問？ — 特徴を二つ紹介

① インセンティブ＝意欲を重視

楽曲には著作権があり、他人の作った楽曲の利用には制限があります。なぜそのような制限があるのでしょうか？

それは、作曲者が十分な見返りを得られるようにするためです。もし一度発表された楽曲が誰でも自由に聴いたり流したりできると、作曲者はそれを販売したりすることができず、作曲にかけた労力に対する見返りが得られません。結果として、作曲して世の中に発表しようという人はとても少なくなってしまうでしょう。著作権という仕組みがあることで、人々の「作曲しよう」という意欲・動機を生み出しているのです。

このような、人々の「〇〇しよう」「〇〇したい」という動機のことをインセンティブと呼びます。

税制改革や感染症対策でも、あるいはフリマアプリの設計やジェンダー格差の解消でも、はたまた楽市楽座やマニュファクチュアでも、社会の仕組みを考えるときには、経済学は、人々のインセンティブを考慮して評価・デザインします。仕組みが人々の行動をどのように変え、社会にどのような結果をもたらすかを考えるということです。

② エビデンス＝根拠を重視

例えば、少子化を食い止めるためには、「どうしたら子育て世代が子どもを産みたがるか」というインセンティブについて考えることになります。

ここで政府ができることは色々あります。例えば、

- A 出産したときに補助金を出す
- B 子育ての時間を確保できるよう育休制度を充実させる
- C 子どもにかかる学習の費用を免除する

といったような対策です。どれも子どもを産むインセンティブを高めてくれそうです。しかし、財源は限られていますから、この中で、最もコストパフォーマンスの良い組み合わせを選ぶ必要があります。

そのために、経済学は、それぞれの対策がどれだけ出産を増やすかの効果をデータから測定・評価します。このようなデータに基づいた合理的な根拠をエビデンスと呼びます。そのために、どのようなデータを収集すべきか、それをどのように分析すべきかを経済学は教えてくれます。確かなエビデンスに基づいて、より良い仕組みを作るためのツールを備えた学問なのです。



経済学部Q&A

Q 「経済学」とはどんな学問ですか？

A 簡単に言うと、経済学は人間の行動を対象としている学問です。中でも人間の意思決定を分析することに重点を置いています。経済学は景気や失業、税金などいわゆる「経済」と言われるものを扱う学問でもありますが、近年の学問の発展により、法律や都市開発、政治、心理、脳の働きなど、他の学問と重なる分野も分析の対象としている応用範囲の広い学問です。

Q 経済学部の人材養成の目的は何ですか？

A 経済学部では、経済学的知の伝承と創造により、社会の調和ある発展と人類の福祉の向上に貢献することを教育研究の理念とします。この理念に基づき、経済学における論理的思考力と実証的分析能力および歴史的理解力を向上させ、経済学的知性と豊かな人間性、国際的な視野、旺盛な行動力によって社会の進歩と繁栄に貢献できる人材を養成することを目的としています。

Q 経済学部と商学部の違いは何ですか？

A 両学部とも、社会の経済的な側面を学ぶことを学修の中心とする点で共通しています。そのうち、商学部では実務的な能力の習得に比重が置かれ、経営・会計・貿易などに関する科目が多く提供されています。一方、経済学部は社会の仕組みを理解する能力の習得に軸を置いています。政策や制度、組織や戦略を理解し、評価・デザインするスキルは、ビジネス・行政のさまざまな場面で生かされる能力です。こういった能力の発展を重視するところに経済学部の特徴があります。



Q 経済学科と産業経済学科の違いを教えてください。

A 経済学科では、経済学の理論の修得に力を入れ、修得した経済理論に基づき“生きた経済”を学習し、現代社会を強く確かに生き抜くための能力を身に付けます。産業経済学科では、調査・分析を重視し、実践のための経済理論と情報リテラシーを身に付けます。

Q 経済学部には、学外に出て行う授業もあるのでしょうか？

A 産業経済学科には、学生自らが街に出かけて調査をしたり、経営者にインタビューをしたりという授業があります。こうした活動を通して、理論のみにとどまらない理解や実践的な能力を身に付けることができます。調査や話し合いの成果はプレゼンテーションやディスカッションを通じて深められていきます。このような活動は、実社会での仕事にも直結する力を養うことにつながるでしょう。

Q 経済学を学びながら何か資格をとれますか？

A 経済学部では、バラエティーあふれる内容を学ぶことで幅広い視野を持ち、総合的に時代や社会を見る力を養います。税理士やファイナンシャル・プランナー、教員などの専門職を目指す学生を支援していますので、いろいろな資格試験にチャレンジしてみてください。

Q 経済学部の卒業後の進路はどうですか？

A 経済学部の卒業生は大学で学んだ知識を生かして多くの場で活躍しています。

企業	卸売・小売業、金融・保険業、 運輸・通信業、サービス業、建設業など
専門職	税理士、公認会計士、行政書士、 社会保険労務士など
官公庁等 専門職	国家公務員、地方公務員、 独立行政法人や特殊法人等の職員
大学院進学	本学大学院、他大学の大学院

キャリア・就職について

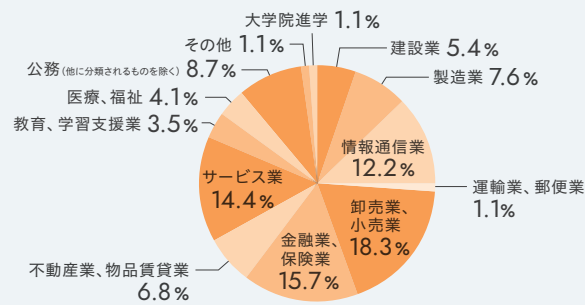
本学部では、卒業後の将来を考えるための「キャリアデザイン」という科目を履修できるのが大きな特徴です。キャリアコンサルタントや実務家、キャリアデザインの専門家による講義やサポートで、個性や適性に合った進路を見つけることができます。

経済学部全体の就職率 (2022年度)

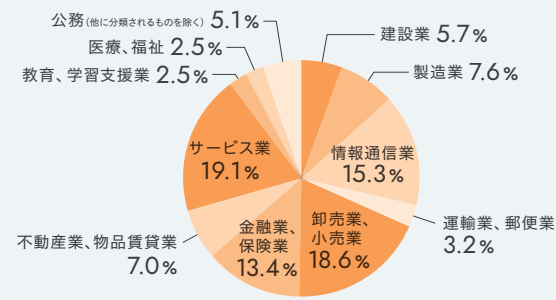
95.6%

業種別比率

● 経済学科



● 産業経済学科



主な就職・進路先 (2020年度～2022年度実績)

経済学部の主な就職先(企業名)はこちら 

● 経済学科

就職先
(株)九電工
山崎製パン(株)
凸版印刷(株)
旭化成(株)
中外製薬(株)
TOTO(株)
YKK AP(株)
日本通運(株)
国分九州(株)
三菱食品(株)
(株)PALTAC
福岡トヨタ自動車(株)
(株)福岡銀行
(株)ゆうちょ銀行
FFG証券(株)
損害保険ジャパン(株)
三井住友トラスト不動産(株)
(株)帝国ホテル
福岡県教員(中学校)
社会保険診療報酬支払基金
全国農業協同組合連合会
国家公務員一般職
裁判所事務官・一般職
財務専門官
福岡県庁

● 産業経済学科

就職先
積水ハウス(株)
日本電気(株)
西部ガス情報システム(株)
(株)ゼンリン
(株)YE DIGITAL
西日本鉄道(株)
ヤマエク野(株)
(株)良品計画
(株)アステム
(株)新出光
(株)岩田屋三越
イオン九州(株)
(株)三井住友銀行
(株)西日本シティ銀行
日本生命保険相互会社
住友不動産販売(株)
(株)電通九州
アイ・ケイ・ケイ(株)
(株)JT B
日本年金機構
福岡市農業協同組合
九電産業(株)
(株)NTTフィールドテクノ
国税専門官
佐賀県庁

教員・研究の紹介

詳しくは
福岡大学研究者情報 をCheck!



経済学部に所属している教員をご紹介します。 ※2023年4月1日現在

経済学科

■ 実践経済分析コース



近郷 匠 教授
専門分野 「理論経済学」

みんなで何かを決める方法・仕組みについて研究しています。例えば、みんなで協力して稼いだ儲けを不満が出ないように分けたり、集団内で一人一人の希望に応じて仕事をうまく分担するといった問題です。



高瀬 光夫 教授
専門分野 「マクロ経済学」
「計量経済学」

経済の長期的な変化を研究しています。例えば、新規企業を参入しやすくする規制緩和政策は雇用や物価や生活水準にどんな変化をもたらすのかといった問題をパソコンで経済をシミュレーションすることで調べています。



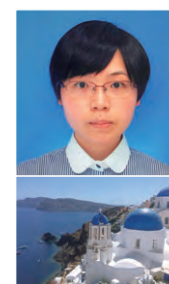
藤本 浩明 教授
専門分野 「動学ゲーム理論」「統計的意思決定論」

経済学は、欧米の大学では、目的(ends)と希少な資源(scarce means)に関連する課題を学ぶ、科学です。そこで、ここでも、例えば、一次関数 $y=ax+b$:横軸の原因 x と縦軸の結果 y とに関連付けた、未解決な諸課題を、演繹的(to deduce)にも帰納的(to induce)にも分析・解決してゆく予定です。



赤羽根 靖雅 准教授
専門分野 「ミクロ経済学」
「契約理論」

主な担当科目はミクロ経済学、情報経済学です。私の授業を受けると、基礎理論が学べます。金融理論や企業経済学、国際経済学など幅広い分野を理解する助けになりますよ。皆さん、ぜひ一緒に勉強しましょう。



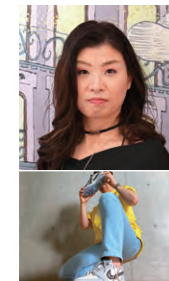
秋本 清香 講師
専門分野 「マクロ経済学」

経済成長に関する研究を行っています。たとえば、これまで人間が行っていた仕事をロボットや人工知能が担うようになった場合、賃金や雇用、国の経済活動や経済成長率はどうなるのかなどを考察しています。



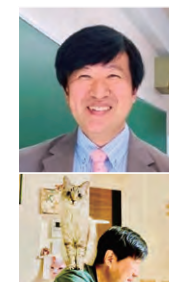
佐藤 伸 教授
専門分野 「理論経済学」

複数の意見、好み、判断を何らかの方法で集約して社会的に選択する場面は、経済政策の決定や家族で夏休みにどこに行くか等、多くあります。そのような場面における望ましい制度設計について研究しています。



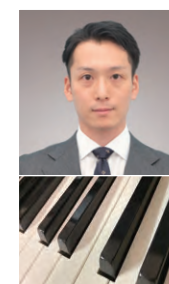
玉田 桂子 教授
専門分野 「経済政策」

労働経済学という分野で、労働者の持つスキルと企業が要求するスキルの差が賃金に与える影響や、男女の不平等や制度の違いが男女の学力差に与える影響などについてデータを用いて研究しています。



山崎 好裕 教授
専門分野 「理論経済学」「経済学史」
「計量経済学」

東京大学で理論経済学と計量経済学を専攻し、博士号を取得しました。経済学の講義の他、いろいろなテーマで、講演・講座を日本全国、あるいは海外でも行っています。YouTubeチャンネル配信、新聞連載小説執筆もしています。



田中 昌宏 准教授
専門分野 「ベイズ統計学」「機械学習」
「計量経済学」

大規模なデータを分析するための統計学的手法について研究しています。特に、分析者の主観的な判断とデータの持つ情報を適切に組み合わせるためのツールや高速なアルゴリズムの開発に取り組んでいます。



■ 応用経済学コース



有岡 律子 教授
専門分野 「金融・会計制度」

環境変化のもとでの金融機関や企業の行動、規制の変更等を研究しています。最近、人口減少下での地域金融機関のあり方に目を向けています。コロナ禍で始めた苔玉やスプラウトの栽培にも興味があります。



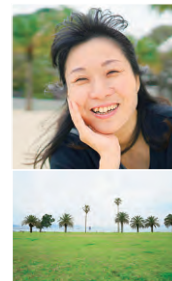
井手 豊也 教授
専門分野 「貿易理論」

貿易理論の研究を専門に行っています。簡単なモデルを用いて、各国がどのような要因で財を輸出し合うのか(比較優位)、また、関税等の貿易政策がもたらす影響について研究を行っています。



恩田 正行 准教授
専門分野 「労働経済学」

私の専門は、労働経済学です。労働経済学とは、労働者や企業などの経済主体の行動を、理論と実証で分析する学問です。私は、政府、自治体、そして企業が保有する個票記録を用いた実証分析をしています。



中村 由依 准教授
専門分野 「経済政策」

発展途上国の貧困削減政策に関心があります。貧困に苦しむ人々を的確に見つけ出し、効率的に援助していくための政策は何か？ 彼らの賃金を上昇させるための最適な教育制度は何か？ など多方面から研究しています。



西田 圭吾 准教授
専門分野 「理論経済学」
「応用経済学」

経済格差と経済成長の関係について研究しています。具体的には、金融市場の発展が所得分配に与える効果や、所得分配と選挙で選ばれる経済政策の関係に着目し、それらと経済成長との相互作用について分析しています。



野澤 亘 准教授
専門分野 「金融・ファイナンス」

私の専門は金融です。金融の役割は、必要に応じて資金を融通することです。そのための仕組みとして、株式や債券、銀行や保険、ベンチャーキャピタルやヘッジファンドがあります。これらの仕組みが実際にどのような役割を果たしているか、ということに興味を持って研究しています。



山下 耕治 准教授
専門分野 「地方財政論」

政府は、どのような行政サービスを家計や企業に提供すべきだろうか、また、その行政サービスは、国と地方(県・市町村)のどちらに任せ方がうまく行くのかを研究しています。研究の目的は、地域の活性化や街の魅力を高めることに貢献することです。



森田 薫夫 講師
専門分野 「財政・公共経済」
「経済政策」

「社会的に望ましい租税はどう特徴付けられるか」が研究テーマです。例えば、高所得者への課税は公平ですが、経済活動を縮小させるかもしれません。このようなトレードオフを考慮した租税の在り方に興味があります。

■ 社会経済学コース



姜 文源 教授
専門分野 「経済理論」「経済政策」

私が担当する科目は、「国際経済学概論」といいます。国際経済学の基本的な理論を学んだ後、17世紀以降の世界貿易の歴史、制度的変化、近年の世界経済の動向などを勉強しています。とくに、東アジアの経済、社会、文化に興味を持っている学生はこの授業で楽しく学べると思います。



瀬戸林 政孝 教授
専門分野 「経済史」

アジア経済史では、我々を取り巻くアジアの経済がどのように発展してきたのかについて見ていきます。数百年間にわたるアジア地域の経済的な変化や特徴について学び、現在、成長著しいアジアの経済が発展した理由について一緒に考えてみませんか。



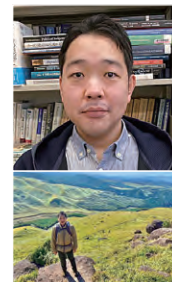
辰己 佳寿子 教授
専門分野 「地域社会論」

経済的な視点はもとより、社会・文化的な視点も加えた村落研究を行っています。国内外の農山漁村のフィールドワークを通して、多様で豊かな生き方が可能となる地域社会のあり方を模索しています。



万 軍民 教授
専門分野 「マクロ経済学」「金融学」
「公共経済学」「経済発展」
「米中日経済」

バブルや不況原因を家計の投機的貯蓄、企業の過剰投資、銀行の不良債権、財政と金融政策の失策から研究し、米中貿易戦、インバウンド需要とコロナ禍、キャッシュレスでの徴税も探求し、安定的かつ効率的な経済社会の在り方を探っています。



武井 敬亮 准教授
専門分野 「社会思想史」

私の専門とする社会思想史は、過去の思想家が直面していた問題やその解決策を歴史的・思想的に分析する点に特徴があります。最近では17世紀後半以降の世俗化のプロセス(啓蒙思想)について研究を行っています。



村松 怜 准教授
専門分野 「財政史」

日本の財政・税制の歴史について研究を行っています。日本は税の規模が小さく、課税への抵抗が強い国ですが、人々がもっと快く納税を行っているような国もあります。そのような違いの要因を探りたいと考えています。



西村 道也 講師
専門分野 「西洋経済史」

前近代のビザンツ帝国(東ローマ帝国)の経済が専門です。主な担当科目は「西洋経済史」です。「経済史」は経済問題を歴史的に考える分野で、「西洋経済史」は西洋(ヨーロッパとアメリカ)という空間を扱います。



■ 起業家育成プログラム



阿比留 正弘 教授
専門分野 「産業組織論」「応用ミクロ経済学」
「ベンチャー起業論」

現在70歳、今年度末で定年です。残された日々が、少ないことがわかると、「なんのため」がとても気になります。手段と目的が逆転することがないように、自分自身も心掛けたいし、学生にも指導したいと思っています。



木下 敏之 教授
専門分野 「経営学」

私は九州の各自治体がどの政策を実行すれば、住民の暮らしがより良いものとなるのかを研究しています。産業政策だけでなく、新幹線、防災、土木建築関係、少子化対策、義務教育の内容など横断的な研究をしています。



小島 直樹 教授
専門分野 「ファイナンス」
「ミクロ経済学」

私個人は、ファイナンスとミクロ的な視点からの研究をいろいろな分野でしています。現在の経済学は社会経済政治のあらゆる分野が研究対象ですので、必ず皆さんの好みの分野が見つかります。是非とも勉強してください。



西原 宏 教授
専門分野 「ゲーム理論」

専門は、ゲーム理論です。「ゲーム」というと何かの遊びを連想するかもしれませんが、まじめな研究分野です。人々が競争したり協調したりできる状況において、人々の合理的行動は何かを理論的に探求する分野です。



渡邊 淳一 教授
専門分野 「理論経済学」

人の“価値”（例えば、プロのサッカー選手や野球選手の年俸など）を測ってみましょう。難しいのは、その人の“価値”というものは（他球団を含めて）周りにどのような人がいるかで変わるといことです。さて、どうやって測りましょうか。

■ 地域イノベーションプログラム



五十嵐 寧史 教授
専門分野 「情報システム学」
「人文地理学」

市役所における情報化を分析、導入がすすむ要因は人口の流入超過だったと明らかに。最近では暗号通貨、ブロックチェーンに興味があります。なぜ貨幣は存在すべきなのか、暗号通貨が安全保障と両立するかを考えています。



梶井 昌邦 教授
専門分野 「地域科学」
「データマイニング」

データや事実といった根拠に基づく、街づくり政策や店舗戦略の分析・提案に関心を持っています。そのために、調査を企画・実施するとともに、統計的手法やデータサイエンス手法の開発を行っています。



李明哲 教授
専門分野 「交通工学」

「オペレーションズ・リサーチ(OR)」は最適化の視点にたった、「問題解決・改善の手法」の学問です。私はORという学問を用いて、都市や社会のさまざまな問題、特に交通問題の解決・改善に努めています。



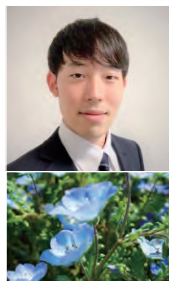
江口 昌伍 准教授
専門分野 「環境経済学」
「環境システム学」

再エネや環境分野での、企業の生産活動の効率性や製品の技術評価に関する研究をしています。最近では、より少ない努力で効率性を効果的に向上させる企業戦略の提案や、非効率性の原因の見える化に力を入れています。



原田 勝孝 准教授
専門分野 「政治経済学」
「応用統計学」

政治や経済を対象に、観察データという、研究者がデータ生成過程に介入せずに記録されたデータを用いて、因果関係を明らかにする研究を専門にしています。写真は息子とマレーシアの人力車に乗った時のものです。



熊谷 淳也 講師
専門分野 「データサイエンス」

データサイエンスの手法を応用して、鉄道や交通インフラの発展による効果や、混雑が人々に与える影響などを研究しています。アンケートや地理情報システム(GIS)を用いてデータを集め、分析を行っています。

🔍 暮らしの中にある経済学

Column by
近郷 匠 教授

世の中(社会)を理解しよう。

経済学はお金の流れについて学ぶだけの学問ではありません。理論、実証、歴史、思想などさまざまな視点から人々が暮らす社会(の仕組み)を理解する、それが経済学です。

経済学を
選択する
メリット

我々の社会(の仕組み)を理解することは、皆さんの卒業後の進路がどんなものでも必ず役立ちます。ですから、将来の目的がまだはっきりしていない人にも、経済学はお勧めです。また、計算、データ処理、資料の解釈などさまざまな方法が用いられますので、皆さん一人一人が自分の得意なことを生かれます。



身近な出来事を 経済学の視点で見るとどうなる？

TOPIC

1

SNSでバズった「ポテサラ問題」と
自由主義のパラドックス

スーパーの総菜コーナーでポテトサラダを手にしてた幼児連れの女性に、「母親ならポテトサラダくらい作ったらどうだ」と言った高齢男性を目撃したというSNSへの投稿。もし皆さんがこの現場に居合わせたら、何を感じ、何を考えるでしょうか。この問題は「自由」と「効率」のどちらも重視しながら社会のみんなの意見を一つにまとめることの難しさを明らかにした「自由主義のパラドックス」を学ぶと、その理解が深まります。



TOPIC

2

みんなで奪い合いだけど、
仲良く分けないともらえない

2人の子どもが仲良く分けるように渡されたおやつを奪い合いからけんかに発展。その結果、おやつを没収される。大人も同じで、みんなが得できる共同プロジェクトがまとまらず、結果としてみんなが損をする。こういった失敗の原因は必ずしも感情的なものとは限りません。人間の行動への理解を深め、「分ける人と選ぶ人を別にする」といったように仕組みを工夫することによって、失敗を避けることができます。

